

おんじゅく

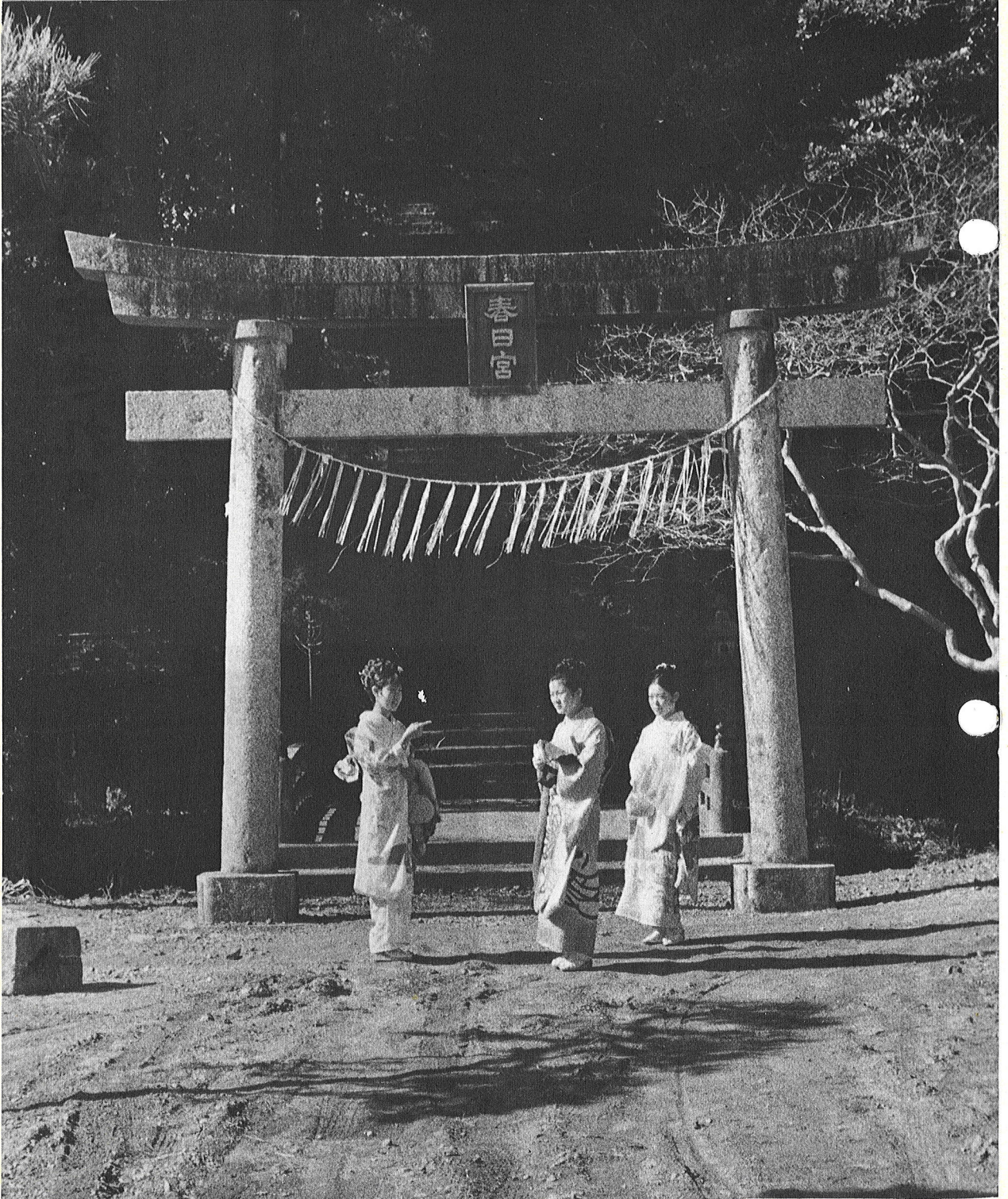
The Onjuku Koho

71-1

昭和46年

第93号

千葉県御宿町役場発行



はたちの初詣=春日神社にて=

44年度決算認定される

十二月定例町議会は十日午前十時十分より開かれ、昭和四十四年度一般会計決算の認定など八議案を原案どおり可決しました。おもな議事内容はつぎのとおりです。



第二号議案

○有線放送電話施設の継続について

〔議案説明〕

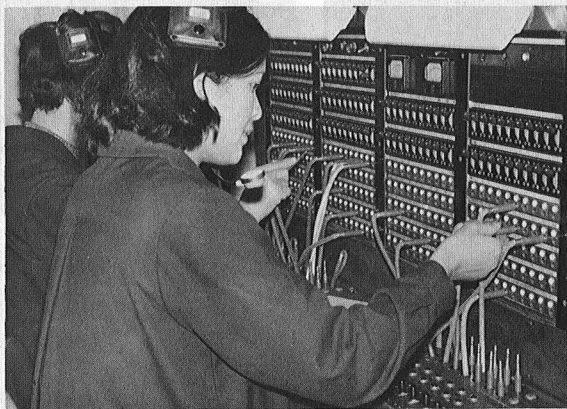
四十六年一月十二日以降も継続するものとし、今後は、広報機関として活用していきたいと思っております。この議案に対して、江沢一雄議員から広報機関として活用するのなら全戸加入が好ましいと思うが、式田初夫議員から機械はどれくらいもつか。大地議員から農集電話の普及により有線利用度はどのくらいかとの問があり、総務課長から十月初めの一週間のデータによると一月平均二千二百件くらいの通話です。との答弁があり、採決の結果、原案どおり可決

第三号議案

○夷隅郡視聴覚センター協議会設置について

〔議案説明〕

夷隅郡五町で映写機およびフ



その結果、最高は大原町の二十六万円、当初は十三万四千円。初年度は映写機購入など費用がかかるが、来年度から運営費だけで済むので少なくなると思うと答弁があり、採決の結果、原案どおり可決

第四号議案

○請負契約の締結について

〔議案説明〕

小幡、立山線農道工事は昭和四十四年度からはじめまして、農林省の補助を受けて実施している工事です。この議案について江沢一雄議員から最近一部工事の遅れを指摘されましたが、岩瀬企画課長は三月工期に完成するよう働きかけますと答弁。採決の結果原案どおり可決。

職員をふやし人事管理を十分に

運営についていただきました。これに対し、佐藤教育長、総務課長から、人口割で運営費を算出し

第五号議案

御宿町職員定数条例の一部を改

正する条例の制定について

〔議案説明〕

行政事務の簡素化がいわれてお

りますが、末端町村では事務量が

ますばかりです。少数精鋭主義も

限度があり、職員の負担の過重は

住民へのサービス低下につながり

ます。この議案について、江沢一

雄議員から、少数精鋭主義をとっ

てきたようですが、他町に比して

当町は職員が少ないと思う。課長

の負担を軽くして、人事、事務に

ついて十分管理できる体制をとっ

てほしいという要望があり、採決

の結果、原案どおり可決。

第六号議案

昭和四十四年度御宿町一般会計

歳入歳出決算の認定について
最初に吉野要監査委員から決算

ました。

第七号議案

昭和四十四年度御宿町国民健康

保険特別会計歳入歳出決算の認定

について
まず監査委員の説明があり小

池議員から税の未納が百二十七

万（内滞納繰越金六十五万円）も

あるが、徴収できるかとの間に對

し、大谷税務課長は繰越金のうち

一般質問から

工事はおおせい
の声を聞いて

君塚安夫議員
江沢富士松議員

町政懇談会はほとんどが、道路

問題のようですが、各区の土木委

員や区長、議会建設委員などで協

議し、公平にやっていたらいいか

つぎに議会報をだす考えはないか
伺いたい。
町長 区長や土木委員による会議

十一月末までに約半分徴収でき残

りもつとめて徴収に努力すると答

えました。

第八号議案

昭和四十四年度御宿町有線放送

特別会計歳入歳出決算の認定につ

いて
原案どおり可決。

写真は広報機関として活用され

る有線放送。

海のごれに対策を

石田行雄議員

観光発展に伴い、山をくずし、

緑がこわされたり、川や海岸がこ

みの山になり、いろいろと公害が

発生しているが、これからのよう

うに対処していくべきですか。
若し漁業従事者がどんどん工場
へつとめだしているが、漁業の振
興策を伺いたい。
町長 川や海岸のごれをなくす

たが、観光漁業として伸ばしてい

きたい。

スキー場を
いこいの場に

岩崎栄一郎議員

側溝設備（側溝のふた）を個人

に負担させるのはなぜか。

企画建設課長 側溝をやる場合、

予算の関係でふたまで手がまわら

ないので、自分の家の前だけは個

人負担してもらっている。全部に

ふたをつけられれば、それだけほかの

側溝まで手がまわらなくなる。

岩崎栄一郎議員 岩和田小学校の

側溝まで手がまわらなくなる。

側溝まで手がまわらなくなる。

側溝まで手がまわらなくなる。

統合の時期、また統合による利点

について

町長 区の役員、区民と一度話し

合いをもったが意見がわかれ、ま

とまらなかつた。昨年は草地問題

にかかりっぱなしだったので、本

年はじっくり住民と話しあいたい。

岩崎栄一郎議員 岩和田の記念碑

からサンドスキー場にかけて、御

宿高原をつくり、道路を整備し、

花を植え、ラクダを飼って、旅人

のいこいの場としたらどうか。ま

たスキー場の道路がこわれやすい

ので考えてほしい。

観光課長 これからの観光は都会

の人たちの人間回復の
場となるようなところが理想だと思



をつつて、大学の合宿などができるようにしたい。またハイキングコースやらくだのはなしがいないを徐々にやっていきたい。スキー場の道路は側溝をやってくずれないようにしたい。

家庭奉仕員の身分保障を

小池 健議員

① 社会福祉協議会は民生委員を中心に組織されており、より強力な活動をするため、町内各組織の代表をもって構成させるべきと思うが。

② 老人家庭奉仕員に応募者がないのは、低賃金と身分の保証がないためだと思うが、この点、当局はどう考えるか。

③ 小学校児童の交通事故数がふえているが、その安全対策について特に考慮すべき点があるのではないか。

住民課長 社会福祉協議会の組織強化については新年度から強化したい。家庭奉仕員の件は、数回にわたり、有線放送で募集し、また民生委員にもおねがいしているが

いまだにみつからない。待遇面の改善につとめ設置できるよう努力したい。役場職員と同じ待遇でや

っていききたい。

教育長 交通安全教育については一昨年まで二年間、県の交通安全指定校をうけていっしょけんめい安全教育に力をつくしたがこのような事態になってしまった。学校ではこのように十分心を注いでいるが、事故のおきるのは、おもに家庭に帰ってから発生している。各学校長から父兄に訴えているし道路の自動車乗入れる規制もしている。

施設づくりに 用地の確保

高梨秀治議員

将来の観光のためには施設の用地確保が必要と思う県有地の払い下げは五、六年前からでているがどうなったか。

観光課長 五、六年前の用地は現在のプール用地と思われるが、あの土地の払い下げについてもいろいろな方のお骨折でやっと払い下げまでこぎつけた。

町長 御宿の場合、浦中の砂防林が問題になるが、県の委員会の意見などもあり、今後は強行にできないと思う。

中学校に特別教室を

江沢一雄議員

中学校の特別教室の施設が不備であり、教育に支障をきたしている。教育に理想的な施設を建築していただきたい。また保育所が新築されると、乳幼児をあつかうと思う

重点事業の仕上げ急

年度(3月)内完成間違いなし

昭和四十五年度当初の予算額は二億六千五百八十万円。その後二回の補正を行ない、三億七千七十万円とふくれあがりました。

予算の編成方針や重点施策についてはいまままでに広報で説明してきましたので今月は重点事業の進みぐあいはどうなっているかチェックしてみました。

保育所建築は、四千百万円(うち国、県の補助三百万円、起債二千万円)を投じ、鉄筋コンクリート造三階建。工期は一月ですが、二月中完成予定。

建物内部は、安全な保育を最優先させる意味で、設計には十分気を配りました。また乳幼児の受け

が、その準備はどうか。つぎに社会教育の場としての公民館の役割は何にしたい。ぜひとも建設を望む。

教育長 来年度には十分力を入れてご期待にそえるようにしたい。公民館についても一日も早く、できるような町長におねがいして

成の予定。
すでに完成したものとしては、布施中央線舗装工事が十一月に完成。

新久井農道災害は、延長四十分ル十月末完成。

記念碑観光道路は、三年継続事業ですが、今年度分工事は一月中旬に完了。新年度で完了します。

一般町道の舗装、側溝、排水整備工事は九割方完成し、残りは年度内(三月中)に竣工します。岩和田漁港物揚場、工事費四百万円(国、県補助三百二十万円)は昨年未完了しました。

町民プールは、三月工期となっていますが、二月中にはできあがる見通しです。

以上が四十五年度の重点事業の概要ですが、いずれも年度内(三月末)完成を目標にピッチをあげています。

ますます飛躍の七十一年

あけましておめでとう

岩井敏夫



町民のみなさんあけましておめでとうでございます。

新しい年を迎え心新たにして、町政の進展にとり進むことをお誓いし、抱負の一端を申し述べ、ご批判をいただきたいと思ひます。

合併以来、おおむね五カ年ごとの建設計画を定め、実施してまいりましたが、その計画も順調に進み、ことしはいよいよ第四次五カ年計画を定める年にあります。

幸い県の施策はやはり観光、農業、水産業が主体となっており、町の計画と合致しますので、積極的に進めていきます。

観光発展の要素整う

まず観光の展望ですが、東線の複線電化、国、県道の改良など、交通体型の整備によって、いままでの袋小路性が打破され、首都圏における一大観光地域として発展が期待されます。

そこで現在、県道路観光公社によって岩和田小浦海岸を中心とする一大レジャーセンター設置計画の促進をはかるとともに、先に定めた町観光開発基本計画を徐々に実施して受け入れ体制を強化し、通年観光への脱皮をはかることが当面の課題であります。また自然保護が観光進展ばかりでなく人間生活に欠くことのできない数々の思い起し、今後この運動展開を

平行して進めていきたいと思ひます。

農村地域に軽工業誘致

農業問題は、稲作中心の従来の農業から、果樹園芸、畜産などの経営拡大を進めることや、農業所得のみによる考えを改め、軽工業誘致の検討をしなければならぬ時期にきていると思われまふ。

水産業は、沿岸漁業の近代化推進と技術向上に一段と研究を重ねることが急務と考えます。また磯根漁業の生産向上を図るため、漁礁の設置とち具の養殖による育てる漁業へと積極的に進む時代であります。

特別教室を増します

つぎに一般行政についてみますと、教育の環境整備については一応校舎建設も完了したので、今後は内部設備の充実に力を注ぐとともに中学校特別教室の増設を図っていきます。

一方、社会教育活動も向上してまいりましたが、青少年健全育成と合せ、町ぐるみの運動まで到達しなければ目的は達成できないと考えられます。

道路網の整備は、継続中の立山

地先舗装の促進と県道に昇格する上布施勝浦線の布施地先の改良の促進に努めるとともに、一般町道改良も順次整備されてきましたが、ことしも重点事項として、積極的に取り組まします。

保育所の環境整う

社会福祉事業は、非常に幅の広い範囲にわたりますが、老人対策身障者、児童福祉などには特に意を注ぎますが、関係機関の熱心なご支援を得ながら誠意をもってやっていく考えです。

昨年から着工した保育所改築も三月上旬には竣工し、設備も改善されますので、第二保育所を廃止し、最良の環境のもとに保育を行なうこととなります。

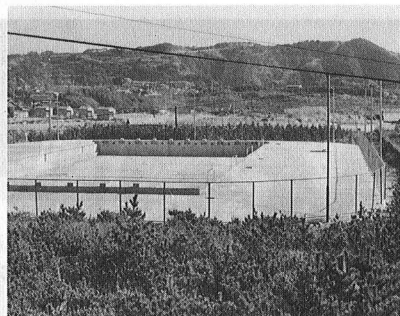
また観光施設の一環と教育を兼

ねて建設中の町民プールも三月に完成しますので効率的運用を図りたいと思ひます。

県立家政高校の全面移転がさらい年四月に可能となり、旧校地が町に移管されますので、公共用地としての利用計画を製作してあり町の形態もいっそう整備されると期待してあります。

このようにして、行政水準と住民福祉の向上に役立つよう努力し実績はあがったとは申しながら皆さんからの要望は道路問題を中心に山積しており、財政事情とらみ合せ重点的かつ効率的に運営し、飛躍の年の第一歩を皆さまとともに力強くスタートしますものでいっそうのご協力をおねがいし、年頭のごあいさつといたします。

①プール②農道も整備された。





山頂で初日の出拝む

ユーモアクラブ
体育協会

日の出前に五キロの道のりを歩き、山頂で初日を拝もうというしやれた催しが、町体協とユーモアクラブの企画で実現しました。

一日の午前五時半、御宿小学校庭に集まった参加者は約二百名。三歳のお嬢さんから七十歳をこえるおばあさん。遠来の宿泊者と多彩な顔ぶれ。



手に手に懐中電灯をもち、暗い林道を歩きました。

六時五十分。待望の初日が水平線上にでると、わあっという歓声。町長の音頭でパンサイを三唱、新年の幸せを祈りました。写真Ⅱ初日におもわず歓声もれる。パンサイ!!



はなやか!! 門出を祝う

成人式

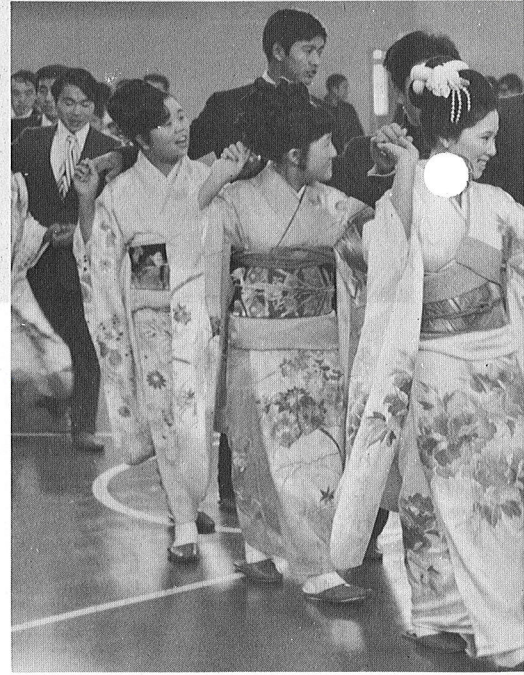
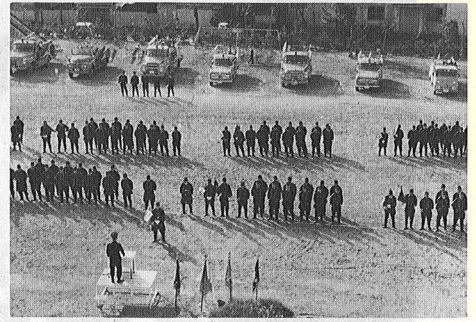
新しいおとなの門出を祝う成人の式が十五日午前十時から小学校屋内体操場で行なわれました。

ことしおとなの仲間入りした人は二百十七名。来ひんからお祝いのごとばをうけたあと、ホークダンス、つろぎました。

式当日の参加者は百二十六名。

女性の九十九パーセントがあでやかな晴着姿で人目をひきました。写真Ⅱびつたりと意気のあつたホークダンス

写真Ⅱ記念撮影。女性の晴着がひときわ目につきました。写真Ⅱ成人としての感想を発表する楽しさ



恒例の出ぞめ式

七日は町恒例の出ぞめ式。午前十時から御宿小校庭で二百数十名の消防団員が参加し、行なわれました。

分団統合も一段落し、団員の団結はかたく、ポンプ操法もあざやか。機械器具点検などをすませ、放水試験を行いました。

なおことは、浜の増山浅次郎さん（六十五歳）が消防協力者として特別表彰されました。また各団員の表彰はつぎの人たちです。

知事功労章 井上 巖
 知事精勤章 井上 岐 丸功 井上 初雄 佐藤 芳郎 井上 源雄 吉野 利雄 佐藤 理一
 夷隅支庁長表彰 井上 行雄 大地

「らくだいも」で栄養を
 おいしくて栄養価の高いらくだいも（大和いも）の売り出しを農協ではじめました。
 農家の副業として栽培されたこ

のいもをなんとか販売ルートにのせようと農協で後押ししたものの、名前も月の沙漠にあやかっつらくだいもと命名されました。



喜一 堀口 安弘 鈴木 幹雄
 県消防協会長功労章 鈴木 義信
 県消防協会長精勤章 吉田 操 石 井雄 伊藤 長一郎
 消防協会夷隅支部長功労章 増田 誠次 岩瀬 一郎
 消防協会夷隅支部長精勤章 後藤 滋 君塚 登久衛 吉野 睦雄

町長功労章 白鳥 好司 井上 邦彦
 藤江 洋太郎 式田 文夫 神定 伴次
 滝口 久也 橋岡 正己 吉野 明 吉野 良夫 滝口 勝重
 団長精勤章 市原 秀雄 鶴岡 実
 秋場 昭 石井 巖 鈴木 時雄 埋田 昇 吉野 雅章 井上 久雄 吉野 安



町政に注文つけよう

町長と新成
人の座談会

みなさんおめでとうございます新年と成人と、重ねておめでとうございます。

きようはご案内のとおり町長を囲んで、おおいに「はたち」の抱負を聞かせてください。

あなたがたの斬新な感覚を町政に取り入れ、七十一年の町政を進展させたいという町長の考え方です。ご遠慮のない発言をお願いします。

(加藤広報主任)

きようから新しくおとなの仲間入りをし、感慨も新たでし

よう。そこでまず「はたち」の抱負からうかがいましょう。

仕事には責任をもつて

瀬川 わたしは家とりなので、

親からは早く相手をみつけないさい(笑い)といわれます。ですからこの際、家計に興味をもち、少しでも親の負担を軽くしてやりたいと思います。

越川 まだおとなとしての実感がありません。

これからは、自分の計画をたて少しでもそれを実行できるようにしていきたいと思えます。

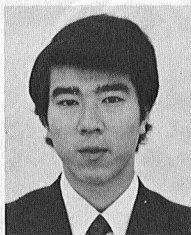
浅野 形式上二十歳になったと

いう感じで、精神的な面では、疑問ですね。いま社会にでている以上、自分の職業はプロ意識をもって、責任を果したいと考えてます。

竹永 はたちの感じが全然ありません。自分のすることがなっていない。これからはもっと親孝行をし、一生懸命やっていきたいと思えます。

市原 仕事の面でプロ意識をも

ってやっていきたいというだけです。多くの仕事の場合修理ですからこれで直ったんだということがはっきり証明できる態度を打出していきたいと思えます。



吉野さん

吉野 成人といっても十九歳の延長としか感じません。しかし、これからは社会的に責任を問われるので、おおいに自覚します。

町は観光で生きていく

みなさん成人としてのしっかりとした心構えをお持ちで頼もしく思います。

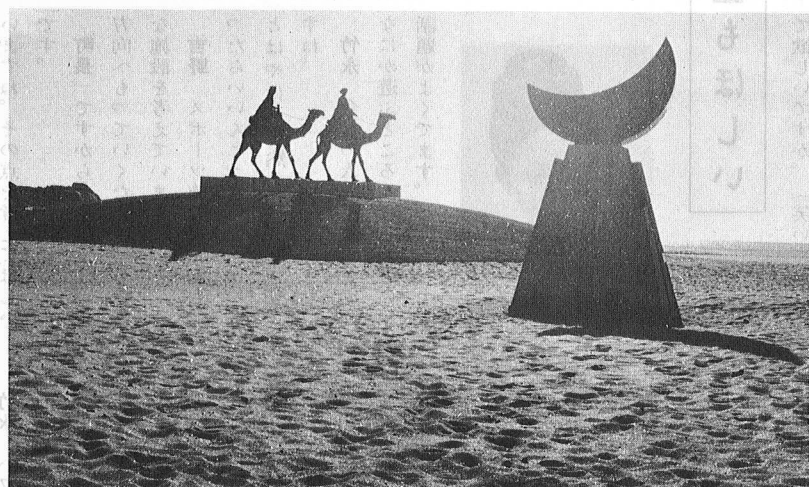
ところで町が四十五年度にどんな点に力を入れてきたか。また今年度(四十六年度)にはどのような点に重点目標をおいて町政を進

めていくのか町長から話してくださいます。



岩井町長

町長 町政をあづかる以上やはり住民の幸せを願うということが行政の最大目標であることに異論はないと思います。それには住民個々の所得の向上ということが前提となるでしょう。そこで町の産業形態を見た場合、農業については、国の方針が減産ということでおおきな期待がかけられません。農家経済をうるおすには、果樹、園芸の方向に転換しなければいけません。不安定な価格では多くは望めません。一方海の方はどうかというと、小型船程度ではやはり期待がかけられません。そこで町で着目したのが観光です。観光にもへい害もあるが、観光重点の施策となれば町は伸びない。そういう結論に達したわけですね。幸い当町の土地柄、おかれている立場から観光で伸びる要素をもっています。おかげさまでここ数年県下でも最高の伸びを示しま



した。短期間(夏)でも相当の収入をあげているのが実情です。そこで町もいき当りはったりではないので、基本計画を立て海岸地帯、山岳地帯をどうするか考えたいと思います。最近の観光客の傾向として、名所旧跡にあまり関心をもちたくない。やはり日本人として、歴史のある

ものに興味をもち、大切にするという気持はだいじなことでしよう町にある名所などを若い人も十分理解をもつていただきたいですねこのような観点からこんど記念碑に登る道路をつくり、施設をつくりたい、また美しい海岸を常にきれいにしておきたい、それに私の持論ですが、みどりを極力維持していきたいと思つていきます。

観光ばかりじゃなく、農漁業を無視したのでは成り立たないのでむづかしい面も多いが推進していきたいと思つています。つぎに現在の保育所が交通事情で危険なので、新しく立派な保育所を建て、そこへ旧御宿の子どもを集めて環境のいい所で保育したいですね。小、中学校も一応ととのいましたし、町道についてはだいたいよくなつたと思っています。

しかし、住民の声をきくと道路をよくしてほしいという要望がまだまだ多い。こ二、三年は積極的にやっていますが、決して十分だとは思ってません。そして住民の経済を考えた場合、やはり今後も観光を重点的にやりたいですね。—— たいだいま町長から町政の進め方、今後の方針、町の特性などについてお話しいただきましたが、はたちとして町政になにを望むか、ご遠慮なくどうぞ。



浅野さん

浅野 農村の道がよくなつてうれしいです。ところで町を歩いてても若い人が少ない。若い人が勤められるような所があるといいと思います。それと書道クラブや女性の編物教室などをやっていったらどうでしょう。

市原 土地から離れているので町当局がなにをしているか全然わかりません。たまに帰ってきて広報をみて、少し理解できる程度です。やはり町の若い人のサーク

ル活動などをやっていただければ若い人には住みやすい町になると思います。

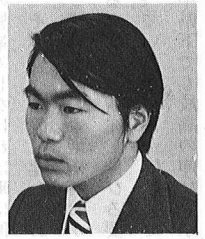


市原さん

町長 たしかに町を歩いていても若い人は少ない。成人式を迎えた人も二、三割が土地に残っている人でしょう。若い戦力をなんとか町におきたいということは、行政の面からも考えているわけです。

例えば布施地域の方へ公害のない、単純労働でできる工場の誘致をしたいという考えをもっています。土地にいてある程度の給料をもらい、健康的ないい町に住んだ方がいいですね。

教育委員会が中心になり、書道教室などやっています。また町の体協も熱心に行っています。十一月三日の文化の日も、文化的な催しだけでなく、人の集まるようレクリエーション的要素をとうことで体育祭も積極的にやっています若い人に住みよい町というのはスポーツからですね。



越川 さん

越川 観光の面で御宿を發展させるという事は非常にいいと思います。その場合、海が中心になると思いますが、自然の美しさ、松林や月見草の咲く丘などはぜひ残しておいてほしいですね。

町長 まったく同感ですね。

吉野 町長のいわれた観光開発はばくも賛成です。しかし夏だけの観光だといつかいきづまりがあるんじゃないかと思えます。四季を通じた観光という時がくると思

恋人もお金もほしい

—— どうも堅い話しばかりで申し訳ありません。おとなになったのですから少しはやわらかい話題でも。

毎年、はたちの考え方を知るためにアンケートをさしあげていますが、あなたがたは今なにかいばんほしいかという間に對し、金恋人、旅行がしたいという答えが多かったのです。やはりこの順序

いますね。その点を考えてほしいです。

町長 ですから今後はそういう方向へもっていくためにいろいろな施設を考えています。

吉野 スポーツ施設なんかもあつたらいいんじゃないですか。あとはやはり自然の保護が大切ですね。

竹永 会社の人と話すのですがなにか遊ぶところがほしいという話題がよくでます。



竹永 さん

で欲しいですか。(笑い)

越川 ほしいですね、順序もこの順ですね。(笑い)

吉野 同時に揃えたいはばないですね。(笑い)

—— 旅行はどこへ行ってみたいですか。

吉野 北欧とが、南洋諸島。自分で山に登ってるので、外国の山にも登ってみたいです。

竹永 ハワイ。むりならグアム島でも。

浅野 私はアメリカへ行ってみたいですね。文化的にすべて発達してるようですから。文明のいちばん発達しているところをみたいものです。

瀬川 アフリカへ行って象の背中のつてみたいわ(笑い)

越川 南の狐島にいつてみたいですね。都会はこみあつてあきあきします。

市原 ぼくは海外旅行はあまりしたくない。どちらかといえば田舎へいきたい。山奥の温泉に一週間くらいいたいですね。

—— 結婚観について

市原 そうですね。結婚のことなんか頭の中に全然ないですからね。年齢からすると、二十五歳すぎですね。相手は家の人がみつくてくれるんじゃないですか。(笑い)

越川 何歳で結婚したいかわれてもこまっちゃうけど、やはり養っていきける収入があれば恋愛がいいですね。

瀬川 若さで相手をつっぱつてこないとおむこさんにきてがないから。(笑い)来年くらいにでも結婚したいのですが。

浅野 いいところがあつたら教えてください。(笑い)やはり早いほうがいいんじゃないかしら。

竹永 わたしもやはり早いほうがいいと思います。

自然をこわさず観光伸ばす

—— 最後にみなさんでも町長ならこういう点に力を入れたいということを一いつづつ。

市原 町が積極的に観光施設を整え、経営に参加し、住民に利益を還元できるように計画したいと考えます。

越川 御宿が心のふるさととなるような自然を活かした観光面の施策をしてみたいと思います。



瀬川 さん

瀬川 町全体がうるおうような娯楽施設。若人中心の観光施設を実現したいと思えます。

浅野・竹永 町の利益となるよう観光に力を入れます。

吉野 自然を活かした開発。他

吉野 相手さえいければ今でも結婚したい。でも経済的なことを考えるとあきらめなければいけませんね。社会にでて二、三年してからが適當。恋愛が自然じゃないですか。

市原 広報をみても議会の活動がよくわからない。議員にやる気があるのかどうかもわからない。議会広報をだして、もつと町民にP・Rしたらどうですか。

吉野 観光地の物価高をなくし町民の利益をはかるようにするには。

町長 御宿は青年の町だと自負しています。みなさんも観光開発により町民の利益をはかってくださいという意見ですから、今後も観光最重点で進みたいと思えますので町に対する主張、要望をご遠慮なくおきかせください。それでは健康にご留意してがんばってください。

お嫁さん探しは任せて

農村結婚相談員八名きまる

農家のお嫁さん、お婿さんさがしには結婚相談員をお訪ねください。商工業の発展により、農村地域の若い人たちはほとんど他産業へ流れ、農家ではお嫁さん、お婿さんがしに頭を痛めております。そこで町では農業を継ぐ青年がよりよい配偶者を得られるようお手伝いするために、農村青年結婚相談員をつぎの八名の方々にお願いして、町内はもとより、県の農業改良普及所などと連絡をとり、県内各地にわたり、広くお嫁さん、お婿さん候補者の紹介をすることになりました。相談員の方々は個人の秘密を守り、真剣に適任者の紹介に取りこんでくれますので、農家の方々はもとより、漁業に従事するご家庭でも、お嫁さん、お婿さんがしは、ぜひ結婚相談員にご相談ください。また相談員の紹介により、めでたく結婚が成立したときは、県や町から記念品を贈り、おふたりの新しい人生の門出を心からお祝いいたします。なお、この事務は役場農林水産課が

あたります。
相談員の住所とお名前 敬称略
久保 小池 健 区長

高山田 鈴木忠男 区長
上布施 佐藤俊男 区長
実谷 君塚久仁治 区長
高山田 神定長治 農協組合長
上布施 大地直枝 婦人会長
六軒町 松本すみ枝 婦人会副会長
須賀 君塚秀雄 青少年相談員会長

貸家、貸間を営む人は

食品営業許可をとろう

二月、三月ともなりますと、予算を組み関係で会社や官庁などから海の家についての問い合わせが多くなります。その中で最近特に

おんじゆく俳壇

俳句

小平喜江子
コスモスに連れだつ児らの保母若し
おでん売る小守守りて五十路生く
憂きことは言はずおでんの店守る

詩

愁想

土井久恵
巷のウインドに
豪華なものがあふれ
みちゆく人のあゆみを
とゞめさせる
投げうりされる

民宿を借り切つてしまふわけには
いれないかという問い合わせが目
立ちます。これは食品営業の許可
のある民宿の方が安心して借りら
れるからだと思ひます。これから
は海の家として家をお貸しになる
方のうち、特に食事を提供される
方はぜひとも民宿と同様の許可を
おとりになる必要があると思われ
ます。許可の申請は勝浦保健所で
受けつけております(用紙は駅前
観光案内所にあります)。申請は
お早めにしなないと夏までに許可が
おりませんので留意してください。

元旦歩こう会

山とつまれた 衣類……
敗戦のころ誰か 日本……
このたちなほる日本の姿を
想像し得たろうか
人生の片すみを生きながら
さんさんと降りそ、ぐ
秋陽の中ではかりしれぬ
人のちからを想う
おわび
十一月号文化祭の作品からのう
ち、作者名と一部字句にまちがいが
ありましたので訂正して掲載いた
しました。心からおわびいたします。



おめでた

○太平洋を一直線に光り来る金色
まばゆく戸渡山まで
○町長の萬歳三唱唱和して「元旦
歩こう会」の屠蘇を祝へり。

十月 男4 女5 計9
区 出生子 性別 保護者
高山田 鈴木寛子 女 忠義
久保 井上ゆかり 女 久雄
新町 三木治久 男 健吉
" 古澤昌子 女 美喜男
岩和田 高梨裕子 女 武夫
" 塩田一元 男 好昭
" 伊藤和久 男 吉一
上布施 石井吉之 男 好忠
実谷 君塚照美 女 幸

おくやみ

十月 男4 女2 計6
区 死亡者 年令 死亡日
須賀 神定利七 72 10月18日
浜 式田はつ 83 " 20日
新町 渡邊眞澄 8 " 10日
岩和田 鳴村文吉 74 " 18日
実谷 吉野あや 55 " 22日
七本 吉野春松 67 " 5日

発行所 千葉県御宿町役場

発行責任者

岩井 敏夫

編集者

加藤 長